

2021年度 日本工学院専門学校											
コンサートイベント科											
インターンシップ2											
対象	2年次	開講期	後期	区分	選択	種別	実習	時間数	450	単位	15
担当教員	田中朋子/島立麦人/富樫咲子 小峰建/吉野雄一郎/山下顕治			実務 経験	有	職種	プロモーター/PA会社/ホテル照明				
授業概要											
<p>キャリア教育の一環として一人ひとりが社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力や知識、態度をインターンシップ受け入れ先企業で学ぶ事を目的としている。</p>											
到達目標											
<p>ビジネスで通用するスキルを身に付ける。そのために職場や社外の大人とのコミュニケーションの仕方や電話での受け答え、ビジネスメールとのやり取りなど、社会人に必要なビジネススキルがどんなものであるのかを体感してくる事。またインターンシップで働くということを体験することで、自分にその仕事があるのかどうか、またその理由が何なのかを改めて理解する事。</p>											
授業方法											
<p>インターンシップを実施する企業で、就業体験をする。事前に届け出が必要。インターンシップ終了後に参加レポートを提出する。授業としての要件を満たすためにはインターンシップ先で10日以上の実習を行う必要がある。インターンシップ参加が決定した学生には、事前ガイダンスを行う。この授業は実務経験の豊富な企業の指導者の下で社会人としての業務経験を得ることができる実践的科目である。</p>											
成績評価方法											
<p>レポート 40% 授業内容の理解度を確認するために実施する 平常点 20% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する その他 40% インターンシップ先担当者からの「評価報告書」</p>											
履修上の注意											
<p>出席率が80%を超えている事。事後、もしくはすでにインターンシップ開始後に申し出た場合、単位認定はできない。参加者は必ずインターンシップ保険に加入のこと（500円/年度）。</p>											
教科書教材											
<p>インターンシップ先企業より、適宜資料の配布があります。</p>											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス ・ 企業選定 / 企業選定をし、事前課題に取り組む										
第2回	実習の注意点 / インターンシップ契約書を企業と取り交わし、注意点などをまとめる										
第3回	実習内容はインターンシップ先による / 各回の到達目標はインターンシップ先による										